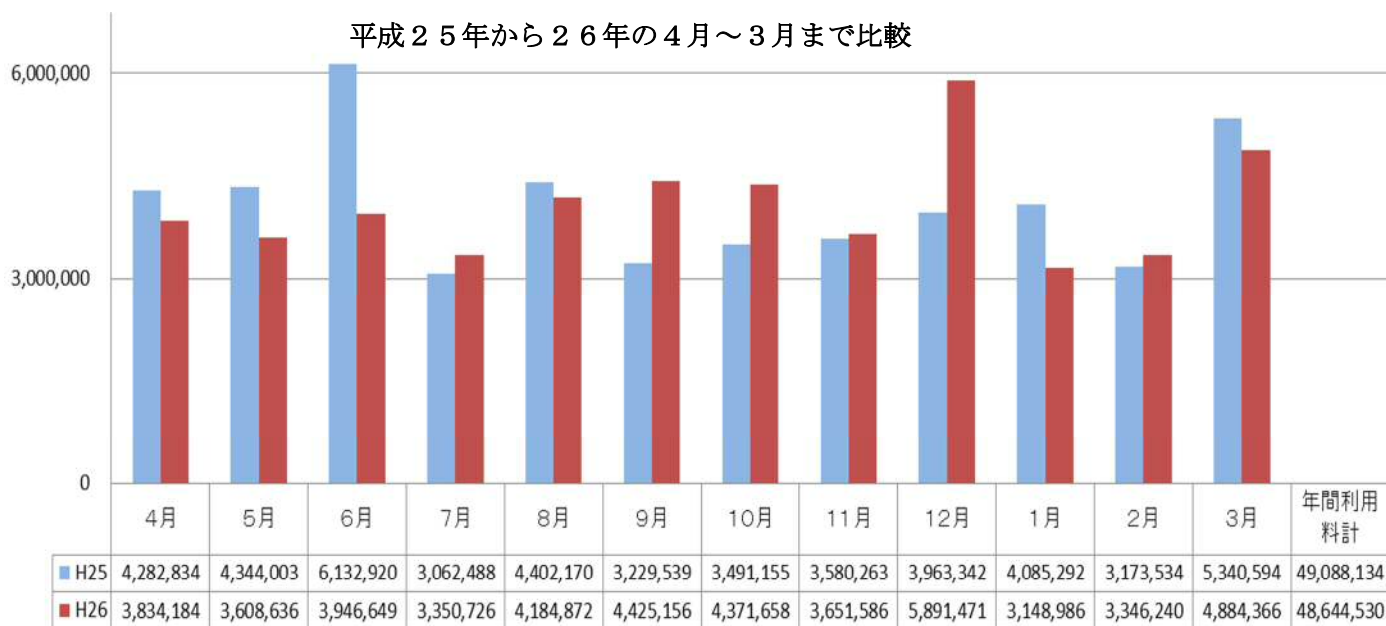


平成26年度について

① 運営の状況



前年度8月より老人割引や再入浴サービスの廃止により、一時的には減少しました。平成25年度以降、サービスディの増加や、入浴券販売促進キャンペーンを行い、集客に努めましたが、去年度より約50万減額となりました。

一時的に増加している月もあり、年間4回おこなった販売促進イベントでは、売上金の確保ができました。また、サービスディ増加を行ったので、告知のためにサービスディカレンダーの配布や、去年度より引き続いて温泉雑学の発行、毎日ラジオ体操を行って入浴促進を行う事業等を行いました。1月～3月にかけての利用料が伸びなかったため、昨年度より減少しました。

② 優待券の発行について

平成26年度8月より優待券の発行(500円)を行っております。

この優待券は、道の駅とうじょう、みのり農協東条支店、鴨川の里など定期的には4か所に一度に100枚程度を設置して、各回収枚数を集計いたしました。また他の設置場所からの回収率を見て、設置場所の効率のよい場所の特定に努めました。

回収が一番多いのは、道の駅とうじょうとなっており、優待券がとぎれない程度に補充を行っています。

	回収合計
8月	19
9月	60
10月	48
11月	62
12月	95
1月	97
2月	75
3月	63
合計	519

③ 入浴券販売促進キャンペーンの開催

年間4回に分けて、入浴券の販売促進キャンペーンを行った結果、入浴招待券をつけて販売をおこなったので、キャンペーン期間中の回数券の売れ行きが多くなり、固定客確保につなげました。

	販売数(回数券)
6月	172冊
9月	210冊
12月	345冊
3月	207冊

④ 自主事業の開催状況について

ヨガ教室（毎月3回） ソフトヨガ（第1・3金曜日と第3土曜日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	27	27	24	30	24	35	30	32	28	24	44	38	363

ヨガ教室は、毎月3回開催しており、社協便り発行時に開催の告知をしていることから、定期的な利用者がおられます。健康に日々過ごしていただくために、開催しています。

とどろき市場（毎月1回） 1店舗1000円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用店舗数	1	1	5	10	7	4	3	8	6	3	6	4	58

とどろき市場とは、フリーマーケットを毎月第3日曜日に開催しております。とどろき荘で行う大型イベントと合わせて行ったりして、定期的に行っております。毎回違う店舗が並びますが、その中でもお魚屋さんが人気で、利用者からは定期的に来てほしい等の要望が入っています。

大型イベントの実施について

300名弱が来られる大型イベントを開催しました。

このイベントを開催する際に、割引券や招待券を発行し、次の集客につなげました。

	イベント名
7月	とどろきカラオケの集い
10月	とどろき荘歌のフェスティバル
11月	詩吟の発表会 まぐろ解体ショー
1月	和太鼓であつたか

ラジオ体操

毎日14時からとどろき荘で行うラジオ体操で、健康増進を行い、健康に来場いただくためを目的とし、去年3月より実施しております。20回ラジオ体操に来られた方に1回入浴招待券を発行しています。毎日10名～15名程度の方が入浴前に楽しんでおられます。

5月春の写真展と11月秋の写真展

5月は、4月にとどろき荘前に咲く桜をテーマに、さくら写真展。11月は、「加東市の秋」をテーマに写真を撮ってもらう企画です。館内に掲示することにより、とどろき荘から近くの観光スポットを案内できるのでは？と思って2年ほど前より行っています。今では定期的に30作品の申し込みがあり、申込みいただくと入浴招待券を発行し、来場いただくことで、次の集客につなげています。また掲示することにより、来場者にはとどろき荘から行ける観光地の情報発信にもつながっており、次回の集客へつなげます。

歴史講座の開催

加東市周辺に関係のある歴史講座を開催した。昨年度はNHK大河ドラマ「黒田官兵衛」にちなんで、「三木合戦」について、講座を開きました。歴史に興味のある方が有料で参加いただきました。参加料金には入浴料金を含んだ参加費を徴収し、温泉入浴だけでなく、違った楽しみ方の提供につなげました。

温泉雑学の発行

とどろき荘の泉質をよりよく知っていただくために定期的に発行しています。またとどろき荘の利用者は高齢者が多く、「湯あたり」などの季節の変わり目などによく発生する入浴事故防止のために、入浴方法の指導を行い、入浴事故防止につながればと思い発行しています。定期的に行っても入浴事故は、その時々発生することも多いので、「チラシ」としていつでも見れるように受付に設置しています。

また、入浴事故に備え、「普通救命講習」を温泉入浴指導員研修で受講しました。

⑤ 平成26年度に取り組んだこと

<取り組んだ削減効果内容>

- ・水曜日の宿直員を廃止し、水曜日の警備は職員で対応し、業務委託費の削減
- ・清掃時間の見直しを行い、清掃員の削減
- ・受付職員の改善
- ・清掃日を工夫し、清掃委託費の削減
- ・デマンド監視による電気基本料の削減
- ・清掃方法の変更により、水道代の削減
- ・灯油代の削減

電気で24時間温度管理を行うと、夜間電気での給湯のおかげか、追い炊き用ボイラーの燃料代が抑えることができました。しかし、電気給湯の熱源のシステムの老朽化から、猛暑と冷え込みがひどい季節などは、夜間電力では給湯できず、昼間の高い電気を使用しているため、使用量が増加し、削減できない状態です。

⑥ 修繕費について

循環水ポンプ系の故障が多く、空調用循環ポンプの故障や、貯湯槽の水を循環するポンプの故障があり、ポンプが止まってしまうと、お湯が夜間の間に沸きあがらず、循環水が回らないと空調がきかないなど、とどろき荘の営業ができなくなる恐れがありました。また、このポンプは大きなポンプのため、高額な修繕費となりましたが、至急に改善を図る必要があることから、修繕を行いました。

また空調（成山内）と貯湯関係（チラー）も故障し、夏場はエアコンの効きが悪くなったり、冬場は、朝の冷え込みが厳しい日などは、温度が適温まで上がらず、営業時間までに浴槽温度があがらなかつたりと実際営業時間を遅らさないと適温にならず、利用者に迷惑がかかる日もありました。

機械操作盤の制御盤ユニットの急な故障や、照明器具の故障が発生し、早急に対応しなければ運営できない状態の箇所の故障が目立ちました。

⑦ 温泉活用に向け温泉知識の習得について

泉質や効能をより深く理解し、ご利用いただいている方々に、各々適した入浴方法や、効能を理解していただき、温泉を楽しんでいただけるような研修を受講しました。

職員が取得した資格

- 1) 温泉入浴指導員 2名 …… 厚労省が認める資格
- 2) 温泉ソムリエ 2名 …… 新潟県の温泉が発行している民間資格

職員が実施したサービス

- 1) 温泉雑学の発行
 - とどろき荘の効能の紹介や安全に入浴いただくための案内など
 - *より安全に入浴いただくために血圧計の設置。
 - 血圧と入浴との関係を資料に基づき説明文を利用者に配布し、入浴事故防止に努める
- 2) 温泉雑学講座の開催
- 3) 浴室に効能書きのチラシを作成し、入口に表示を行った。
- 4) 目的に合った入浴方法の表示
 - 腰痛に良い入り方、美肌効果に良い入り方、疲労回復に良い入り方などのチラシを作成

平成26年度 加東市東条福祉センター事業 事業決算

単位:円

勘定科目		平成26年度 予算	平成26年度 決算(3月末)	増減	備考
収入	受託金収入	90,563,000	90,563,000	0	
	市区町村受託金収入	90,563,000	90,563,000	0	
	受取利息配当金収入	10,000	1,698	8,302	
	受取利息配当金収入	10,000	1,698	8,302	
	収益事業収入	0	0	0	
	収益事業収入	0	0	0	
	經常収入計	90,573,000	90,564,698	8,302	
支出	人件費支出	18,109,000	18,104,166	4,834	
	職員報酬	6,762,000	6,761,700		職員1名、嘱託2名分
	職員諸手当	559,000	558,332		
	職員賞与支出	1,923,000	1,922,179	821	
	夏季手当支出	895,000	894,402		職員1名、嘱託2名分
	冬季手当支出	1,028,000	1,027,777		職員1名、嘱託2名分
	非常勤職員支出	6,840,000	6,838,666	1,334	
	非常勤職員賃金支出	6,425,000	6,424,833		非常勤職員5名分。 (8H1名、5H2名、6H1名、4H1名)
	非常勤職員手当支出	157,000	156,416		
	一時金(期末)	258,000	257,417		
	法定福祉費支出	2,025,000	2,023,289	1,711	
	社会保険支出	1,849,000	1,848,485		
	雇用保険支出	129,000	128,639		
	労災保険支出	47,000	46,165		
	事業費支出	37,063,000	37,055,742	7,258	
	保健衛生費支出	67,000	66,096	904	塩素測定用試薬代
	教養娯楽費支出	115,000	114,468	532	
	教養娯楽費支出(日常)	115,000	114,468		新聞3社分
	水道光熱費	33,028,000	33,025,851	2,149	
	電気代支出	20,490,000	20,489,460		
	水道代支出	11,059,000	11,058,139		
	ガス代支出(温泉処理水)	1,479,000	1,478,252		水道代は、清掃方法の工夫により削減につながった。電気代は、基本料金はデマンド管理で節約につながっている。たくさん光熱水費は使用しているように見えるが、追い炊き用のポイラーをあまり使用しないで運用したため、光熱水費と燃料代を一緒にしてみると、源泉かけ流し対応を行っているが、削減につながっている。
	燃料費支出	907,000	906,272	728	
	消耗器具備品支出	2,453,000	2,452,169	831	
	車輜費支出	247,000	245,230	1,770	
	車検費用費	95,000	94,007		送迎バス車検代
	車輜燃料費	152,000	151,223		送迎バス燃料代
	贈謝金支出	10,000	10,000	0	花生けの謝礼
	雑支出	236,000	235,656	344	ケーブルテレビ使用料2万、有線使用料7万、NHK受信料(15部屋分)14万
	その他の雑支出	236,000	235,656		
	事務費支出	35,134,000	35,138,390	▲ 4,390	
	福利厚生費支出	38,000	37,475	525	職員健康診断料(8名分)
	職員被服費支出	0	0	0	
	研修研究費支出	87,000	86,800	200	
	研修謝礼費支出	0	0		温泉入浴指導員研修会参加と温泉ソムリエ研修旅費
研修費用等支出	38,000	37,800			
研修旅費支出	49,000	49,000			
事務消耗品費支出	171,000	170,348	652	コピー用紙、カレンダーチラシ用紙代、温泉雑学チラシ用紙代、その他ふんぐ品等	
印刷製本費支出	308,000	307,558	442	優待券、パンフレット、コピー代	
修繕費支出	8,758,000	8,769,362	▲ 11,362	<修繕の一部> 貯湯槽循環ポンプの2台の修理(46万×2)、チラー循環ポンプ25万、成山エアコン修理(45万)、談話室天井修理(20万)、送水ポンプ2台修繕(30万)、多目的ホール舞台幕修理(23万)、非常灯照明修理(15万)、非常消火栓ポンプ(12万)、操作盤修理(12万)、チラー修理(97万)、熱交換器修理(46万)、源泉電動弁交換(58万)、照明器具修理20万、浴槽目隠し工事70万、その他等	
通信運搬費支出	171,000	170,030	970	電話2台分と、FAX使用料	
広報費支出	547,000	546,820	180	2か月に一度Pネット掲載と社協だよりの掲載	
業務委託費支出	24,140,000	24,140,439	561		
シルバー人材センター委託費	11,629,000	11,628,941		フロント2名(午前1名、夜間1名)、風呂受付員1名、清掃員3名、事務員1名、送迎バス1名(各シフト制)	
その他の業務委託費	12,512,000	12,511,498		館内保守メンテ(110万)、機械管理業務(400万)、清掃員(200万)、改装計画の設計(98万)、リネン(73万)、館内年間清掃2回(53万)、配管洗浄36、リニューアル計画設計98万等	
手数料支出	36,000	35,802	198	振込手数料と夜間金庫入金帳	
保険料支出	135,000	134,400	600		
車両保険料支出	17,000	16,420		送迎バス車検代	
事務所・火災保険料支出	118,000	117,980		社協安心保険と旅館保険	
賃借料支出	587,000	586,106	894	寝具レンタル料45万、コピー機リース料10万、電話機リース料3万	
租税公課支出	142,000	140,250	1,750		
消費税	48,000	47,650			
自動車税	32,000	31,500			
その他の税	62,000	61,100			
諸会費支出	13,000	13,000	0	加東市観光協会、姫路ユーザー協会	
負担金支出	0	0	0		
負担金支出	0	0	0		
経理区分間繰入金支出	0	0	0		
経理区分間繰入金支出	0	0	0		
經常支出計	90,306,000	90,298,298	7,702		
經常活動資金収支差額	267,000	266,400	600		
収入	その他の収入			0	
	その他の収入			0	
	財務収入			0	
支出	その他支出	267,000	266,400	600	
	退職共済預け金支出	267,000	266,400	600	
	財務支出	267,000	266,400	600	
財務活動資金収支差額	-267,000	-266,400	▲ 600		
	予備費			0	
当期資金収支差額	0	0	0		

年度別利用料金一覧

(単位:円)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間利用料計	委託・管理料等	収支差額
H22	5,036,773	5,611,815	3,415,824	4,304,583	4,911,215	4,650,865	4,714,455	4,530,541	4,721,990	4,622,990	3,747,148	4,925,263	55,193,462	93,576,528	△ 38,383,066
H23	4,534,367	4,662,040	3,724,499	4,558,833	5,235,214	3,714,999	5,001,207	3,945,203	4,540,071	4,494,261	4,169,385	4,454,611	53,034,690	84,995,000	△ 31,960,310
H24	4,847,459	4,515,487	3,835,793	3,867,510	4,765,484	3,756,232	4,145,551	3,974,837	4,512,479	4,469,212	4,108,472	4,121,825	50,920,341	85,800,000	△ 34,879,659
H25	4,282,834	4,344,003	6,132,920	3,062,488	4,402,170	3,229,539	3,491,155	3,580,263	3,963,342	4,085,292	3,173,534	5,340,594	49,088,134	83,477,856	△ 34,389,722
H26	3,834,184	3,608,636	3,946,649	3,350,726	4,184,872	4,425,156	4,371,658	3,651,586	5,891,471	3,148,986	3,346,240	4,884,366	48,644,530	90,573,000	△ 41,928,470

(単位:円)

